

# 留萌市立東光小学校

指定年度：H30～  
児童数：255名

## 1 包括的な学校改善に向けた取組の概要

### ① 教育理念や経営方針の浸透

#### イ 教職員や保護者、地域住民との目的・目標・方策の共有化

教職員、保護者、地域住民との目的・目標・方策の共有化を図る取組の工夫により、校長が示す経営方針の共通理解に基づく学校経営を推進した。

#### ○ グランドデザインによる経営方針の浸透

「教育目標」「目指す学校像」「学校スローガン」「重点目標」など、学校経営のポイントを構造化したり、「重点目標」をキーワードで示したりして、経営方針等の浸透を図った。

#### ○ 教育目標の意識化

教育目標の意義・内容について、職員会議や校長室だよりで周知し、方向性を揃えるとともに、校長講話で児童への意識付けを図るなど、意図的に意識化を図る取組を行った。

### ② 協働意識の高揚

#### ア 校務分掌を工夫した組織体制の確立

学校課題の解決に向けて、ミドルリーダーを中心とした組織体制の構築により、効率的な取組を推進した。

#### ○ 学力向上コーディネーターの配置による授業改善の活性化

指導方法の工夫改善に向け、学力向上コーディネーターを中心として、各学年に応じた授業改善の方針を策定するなど、組織的な取組を推進した。

#### ○ 各分掌チーフへのミドルリーダーの積極的な登用

期待される若手・中堅教員を各分掌チーフに配置し、役割と責任をもたらせた。また、中堅教員による補佐的機能を充実させながら、分掌業務を活性化させた。



【授業改善後の授業の様子】

### ③ 人材育成

#### ア 教員の経験年数等に応じた育成計画

共有・協働を意識した職員風土の醸成による人材育成の取組

#### ○ 道教委指定事業等の効果的活用による人材育成の推進

校長の戦略に基づいた指定事業の活用、教職員の協働による事業推進により、教員個々のスキルアップを図った。



【道教委指定事業での研修に全教員が参加】

#### ○ マンパワーをスクールパワーに高める意識付け

マンパワーをスクールパワーに高める教員個々の意識の向上を目的とした計画的な校長室だよりの発行、講話等を実施した。

## 2 取組の成果と課題 (□：成果 ■：課題)

- 重点目標の「キーワード化」により、教職員や保護者に校長の示す経営方針の浸透が図られた。今後は、学校評価により、更なる検証を図っていく。
- 学力向上コーディネーターを中心とした取組により、授業改善が図られた。今後は、チャレンジテスト等の結果から更なる検証を図っていく。
- 包括的な学校改善の状況について、学校評価等を活用した客観的な評価で検証を進め、次年度に向けた取組の改善方策を具体化する必要がある。

☆学校評価アンケート結果より抜粋		肯定意見の割合
保護者	教育方針や教育活動の発信	96%
教職員	業務等の効率化による業務改善	95%
教職員	TT等による授業改善	100%
児童	TT少人数指導の効果実感	100%